

# 貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

## 2024/04/29号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一

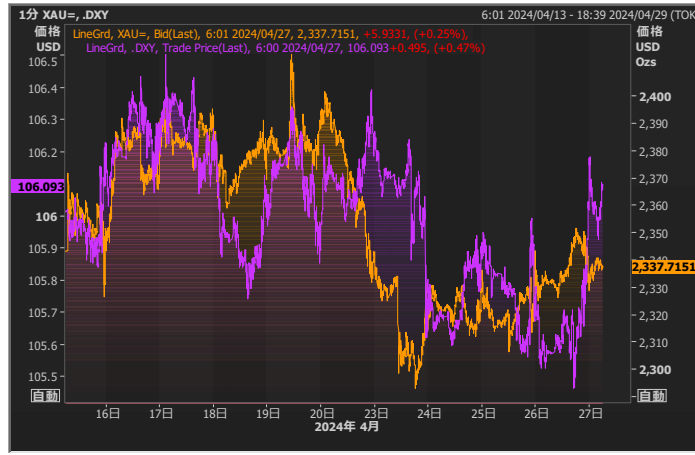


【ゴールドマーケットの現状】

## ミステリアスラリーの主役は？

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



前週は大きく下げたから戻すという一週間となりました。2月半ば以降の2000ドルからの400ドルに及ぶ急激な上げに対する最大の下げとなりました。2400ドルから2300ドルを少し割れるところまでの下げだったので、上げた分の4分の1程度の下げでした。下げのきっかけはイランのイスラエルの報復爆撃が抑制されたものであったことと、イスラエルのそれに対する反応が抑えられ、全面的な報復合戦に繋がらなかったことで、中東の緊張が一服ととらえられたこととされています。しかし筆者が考えるのはそれ以上に中国の上海期貨交易所（SHFE：Shanghai Futures Exchange）と上海黄金交易所（SGE：Shanghai Gold Exchange）のゴールドを上場する二つの取引所が相次いでそのゴールド取引コスト、つまり証拠金を引き上げたことによる影響が大きいのではないかと考えます。そしてここから浮かんでくるのは、これまで、この急激な上昇に関してそのはっきりとした原因がわからず「ミステリアスラリー」と呼ばれていましたが、その原因が中国の投資家におけるこの二つのマーケット（SHFEは先物取引でSGEは現物取引）での大量の買いに起因していたということです。SGEの現物取引価格は昨年世界標準であるLoco London Gold Priceよりも平均で35ドルもプレミアムで取引していました。今年に入ってから一時80ドルを超えるプレミアムとなっており、中国個人投資家の旺盛な買い意欲がそこに現れています。このプレミアムが証拠金引き上げ以降は20ドル台まで低下してきており、明らかに証拠金引き上げが、（特に先物取引ではその証拠金取引の特性上、効果がてきめんです。）大きく効果を現しており、今回のゴールドの下げの最大の要因になったと考えています。しかしその効果もどうやら100ドル程度の下げようです。この調整は絶好の買い場であったようです。特に円建てゴールドは円安でふたたび歴史的な高値を目指す動きになるのではないのでしょうか。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

## 【マーケット・トピック】

## 「シルバーの現状」

シルバーもゴールドと一緒に下げて底を打ち、若干戻した一週間でした。ただその戻りの勢いはゴールドよりも弱い状況で、27ドル前半での動きです。もしふたたび26ドル台へ沈むことがあれば長期的に買いのチャンスとみていいのではないのでしょうか。



## 「プラチナの現状」

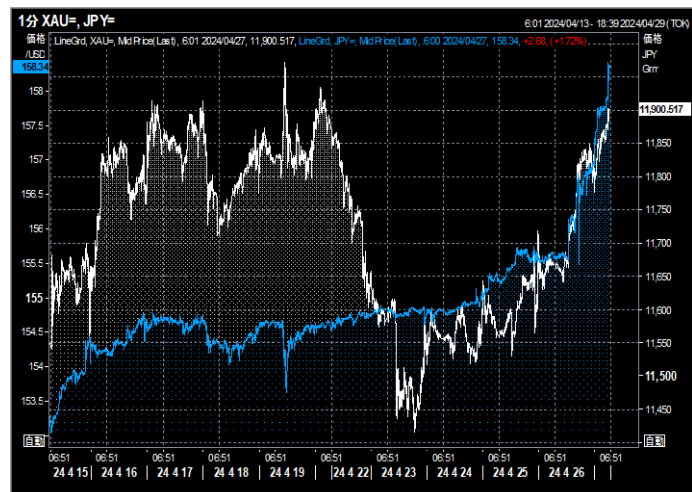
プラチナの1000ドル天井感は今回も強く、前週は一時900ドルを割り込み、ふたたびレンジトレーディングでの買いのチャンスが巡ってきました。しかしゴールドやシルバーと比べると同じレンジでの動きだけに終始する状況がずっと続いています。残念ながらそれが変わる兆候は今のところありません。



## Gold ETF残高とゴールド価格



## 米長期金利とゴールド



## 円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

## 【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 [info@jbma.net](mailto:info@jbma.net)

## 池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は  
ツイッターで